

特注品

Nitiguraジャケット



エネルギー損失の防止、高温機器の遮熱ができる
着脱自在な断熱保温カバー

主成分：使用温度帯により選定

保温

断熱

耐熱

吸音

不燃

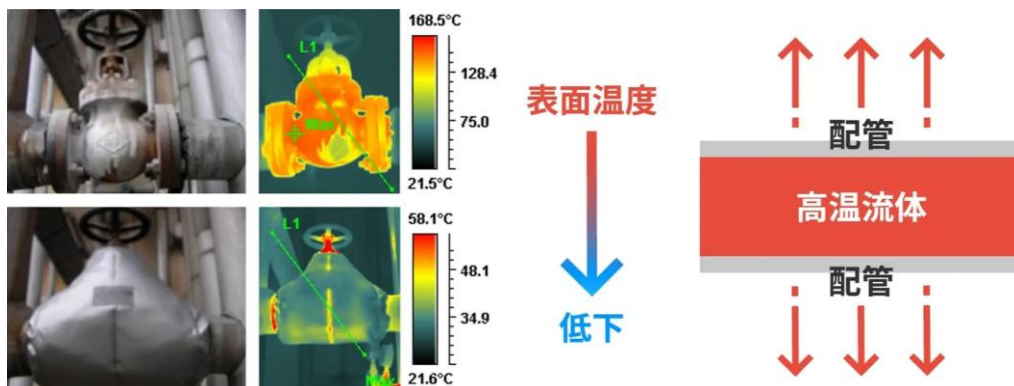
大量にエネルギーを消費するバルブや熱交換器、射出成型機など放熱を伴う各種機器の断熱、保温を目的としたカバージャケット。Nitiguraジャケットを機器に取り付けることで、配管やバルブからの放熱（エネルギーロス）を防ぎ、燃料費や空調などの電気料金の省エネ化を実現します。

【主な用途】

- ・ 蒸気バルブ・配管
- ・ 熱交換器
- ・ 成形機
- ・ 他、加熱設備等

熱ロスの防止例

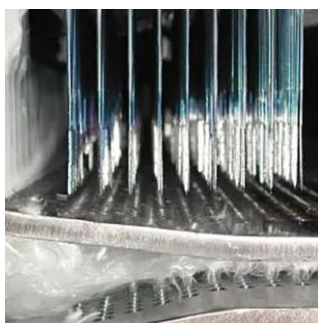
配管やバルブからの放熱を防いで省エネ化！



選ばれる理由

NITIGURA一貫生産体制

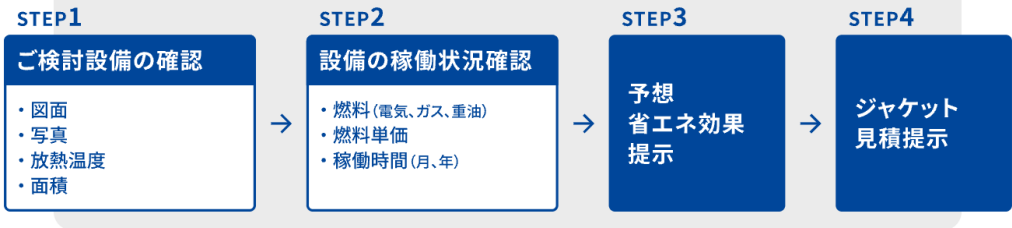
材料から機器に対する採寸作業、縫製加工、取り付けまで全て当社にて対応しています。
使用する耐熱素材も自社製品を使用し、低温～高温域まで様々な温度帯に対応、防塵タイプ、防水加工など用途に合わせた加工も可能です。



省エネ診断

省エネ診断で、導入後の省エネ効果を事前に予測することができます。

省エネ診断の流れ



省エネ効果例

年間削減効果（例）

燃料	業種	設備	放熱温度	面積	稼働時間	年間効果金額
電気	金属製造	焼成炉	150℃	13㎡	5,000h	273,000円削減
	シート製造	加熱装置	165℃	6㎡	5,040h	110,000円削減
	樹脂製品	射出成形機 (3,000t)	220℃	4㎡	3,024h	205,000円削減
都市ガス	樹脂製品	熱風乾燥機	165℃	1㎡	1,800h	128,000円削減
重油	食品	給水タンク	75℃	8㎡	4,800h	152,000円削減

電気料金削減 計算書（例） / 焼成炉

	装着前	装着後	備考
貫流熱量	900W/㎡	102W/㎡	別紙JIS A 9501の保温計算式を用いて算出
貫流熱量(単位換算)	774Kcal/㎡・h	88Kcal/㎡・h	W=0.86Kcal/h
放熱表面積	13.058㎡	13.058㎡	装着予定の表面積(別紙御見積書ご参照)
貫流熱損失	10,107Kcal/h	1,149Kcal/h	貫流熱量(Kcal/㎡・h)×放熱面積
電気量(1Kwh=2,236kcal)	4.520Kw	0.510Kw	1Kw2,236Kcalとしております。
稼働時間(h/年)	5,000h	5,000h	想定
ジャケット装着による電気量削減 (時間あたり)	(4.52-0.51)×5,000=20,050Kw		装着前電気量-装着後電気量
電気料金	13.66円/Kwh		お客様により
予想電気料金削減(年)	273,883円		円/Kwh×稼働時間

※COP=Coefficient Of Performance) 冷房COP=冷房能力(Kw)÷冷房消費電力(Kw)機器、カタログに記載されている。



日本グラスファイバー工業株式会社
Nihon Glass Fiber Industrial Co., Ltd.

〒483-8243 愛知県江南市五明町石橋18番地